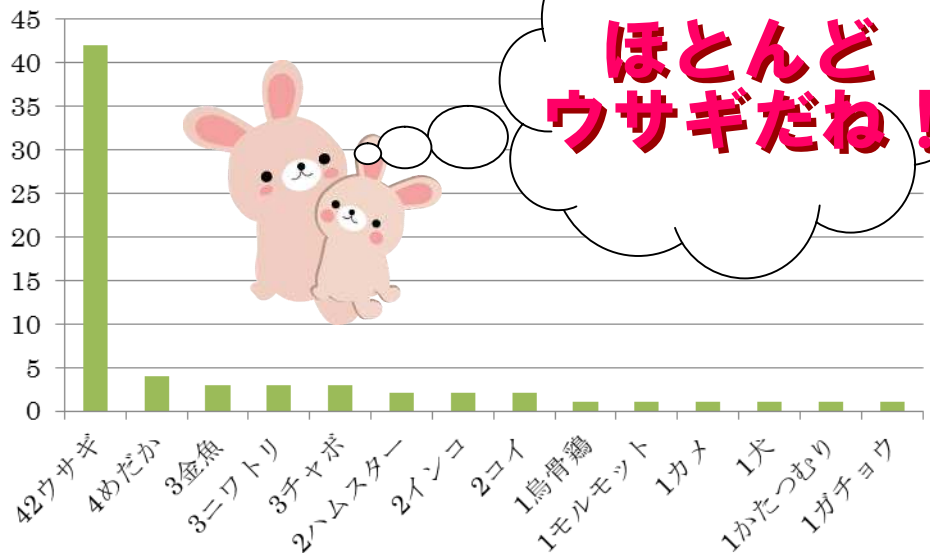
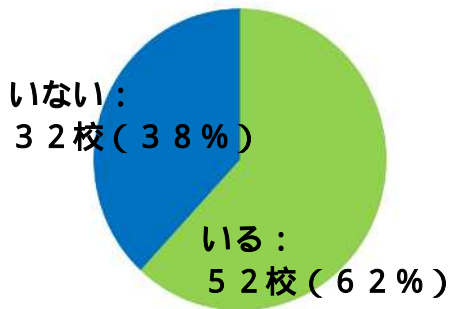


学校飼育動物調査結果

回答のあった小学校：84校（全191校） 平成27年度実施

学校に飼育動物はいますか？



ほとんど
ウサギだね！

ウサギを飼育するときの学校での取り組み例をご紹介します！

長期休業や連休などは職員で分担して世話をしています。
地域ボランティアさん、校庭開放の監視の方や老人会の方に餌やりをお手伝いいただいています。

夏は日よけ、冬は風よけをつけて対策しています。
寒さへの対策として、わら（脱穀が終わった藁をくれる農家の方がいるかもしれません）、プチプチシート、いらぬ毛布やタオル（ポスターで全校に呼びかけ集めることもできます。）、ダンボールラビットハウス（段ボール箱、発泡スチロール板などで作れます。）等を使っています。

赤ちゃんが産まれないようにオスとメスを別にして飼っています。ウサギを1つの部屋で多頭飼育すると傷付け合い弱ってしまうので別々の個室に離して飼っています。

命の大切さを子どもたちに伝えるために大切に飼育することを教えています。

- ・野生のアナウサギは、厚いときも寒いときにも穴を掘って暑さ寒さをしのぎます。このため、飼養されているアナウサギは温度に対する適応力は比較的強く、急激な温度変化には弱いです。
- ・フェンス内に放して飼うときには、ウサギが土を掘り起こしても外に出られないような工夫が必要です。

